

特集

モデル事例で学ぶ

「根拠にもとづく 助産ケア」の進め方

いまでは「EBM」という言葉を知らない助産師はいないでしょう。ミーティングで「勘や経験だけでなく、根拠にもとづいてケアを提供することが大切」と確認したり、「こんな場合、どうすれば効果的なのか、根拠となるデータはないのかなあ」と思ったり、日常的にEvidence-basedな発想をしているはずです。しかし、実際にケアを提供するときに「選択肢を明確にして、根拠を確認して…」といった手順を踏むとなると、“今後の課題”になりがちなのではないでしょうか。そこで今回の特集では、Evidence-based Health Careのステップに沿った助産ケアのプロセスを、モデル事例を通じて、味わっていただきたいと思います。「根拠にもとづくケアというのは、つまり、こうすること」というイメージづくりに、ぜひお役立てください。